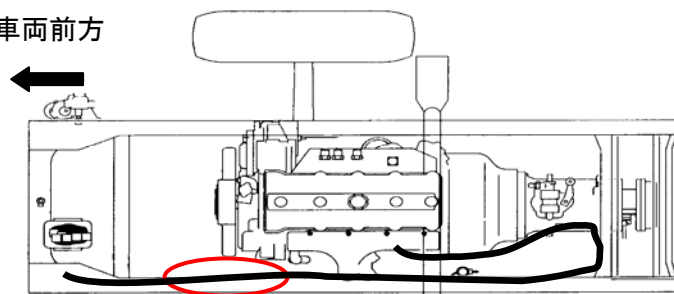


改善箇所説明図



車両前方



基準不適合発生箇所



吸気ダクトブラケット

車両前方

ハーネスクランプ

エンジン左前部の電気配線の取り回しが不適切なため、エンジン用吸気ダクト取付金具と干渉するものがある。そのため、当該配線の周囲の温度が上昇すると、配線の被覆が軟化して亀裂が発生し、最悪の場合、配線がショートして燃料噴射制御装置のトランジスタが破損し、エンジンが停止、再始動できなくなるおそれがある。

改善の内容

全車両、当該配線の取りまわしを変更して、吸気ダクト取付金具との隙間を増大する。
なお、配線を点検し、損傷がある場合は補修する。

注：□ は、交換部品を示す。

識別：作業完了車には、助手席リヤドアピラーストラライカー付近に「LT-36」の文字が記載された白黄色シールを貼り付ける。